

公益社団法人日本建築士会災害対策委員会編集

「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」説明会

2023 12/14 木 14:00 ▶ 16:15 受付 13:30

広島県情報プラザ地下多目的ホール (広島市中区千田町3-7-47)

平成30年の西日本豪雨災害では広島県は人的被害が最も多く出た県でした。これは土砂災害が広島県だけで1242箇所も発生し、それによって流入した土砂が河川を塞ぎ止めて氾濫し、市街地に大量の土砂を伴う水が流れ込んで、家屋への侵入や交通インフラを麻痺させたことが原因とされています。広島県は土砂災害が多いのも事実ですが、この時は床上浸水と床下浸水で8759棟もの住宅被害がありました。本講習会では平成30年西日本豪雨災害において、建築士として災害復旧支援活動にご尽力された(一社)岡山県建築士会の中村陽二様をお招きし、浸水被害住宅の技術対策マニュアルについてご講演頂き、災害復旧支援活動の技術者育成と水害復旧の予備知識の習得を目的とします。ぜひお気軽にご参加ください。

【講師】 中村 陽二 氏

(公社)日本建築士会連合会災害対策委員会
「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」編集委員、
(一社)岡山県建築士会災害対策委員会委員長



2単位 (予定)

定員 100名 (先着順)

対象 行政担当者、建築設計・施工技術者ほか (一般の方も聴講可能です)

受講料 会員・賛助・行政：¥1,980 一般：¥2,970 (各税込、テキスト代含む)

振込先 広島銀行 大手町支店 普通 3277763 公益社団法人広島県建築士会

▼ お申込みはWEBフォームより ▼

<https://ws.formzu.net/fgen/S352462068/>
※WEBでのお申込みが難しい方は下記事務局までご連絡ください

事前申込制



公益社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47-5F

TEL:082-244-6830 Email:info@k-hiroshima.or.jp

主催：公益社団法人広島県建築士会、公益社団法人日本建築士会連合会 (共催)
後援：国土交通省